

手軽においしく未来のために魚をたべよう～ファストフィッシュ＆水産エコラベル～

水産庁漁政部企画課

開催日：令和2年3月16日(月)～3月19日(木)＜4日間＞開催

内 容：近年、日本人の水産物消費量が減少しています。その理由の1つに、調理が面倒だということが挙げられます。そのため、「魚の国のしあわせ」プロジェクトでは、**手軽・気軽においしく水産物を食べられる商品**を「ファストフィッシュ」として選定しています。

また、未来にわたって水産物を利用できるように、水産資源と生態系の保護に取り組んでいる漁業や養殖業からつくられた水産物には、水産エコラベルが表示されているものがあります。

本展示では、これらの一部を紹介することで、水産物の消費拡大に向けた情報発信を行いました。



温めるだけですぐに食べられるサンマ、サバ、イワシ等のファストフィッシュ商品を多数展示しました。



展示の様子です。
4日間で322名にご来場いただきました。

「調理の手間がかかる」「骨があって食べづらい」などの理由で敬遠されがちな魚介類をもっと食べてもらうため、ファストフィッシュ商品の普及が期待されます。

消費者が選択して購入できるように、生態系や資源の持続性に配慮した方法で漁獲・生産された水産物に水産エコラベルを表示しています。



各スキームオーナーにご協力いただき、水産エコラベルのパネルとラベルが表示されている商品を多数展示しました。



「おでん」、「とろろ昆布」、「スナック菓子」など、多様なファストフィッシュがあります。



マリン・エコラベル・ジャパン(MEL)の展示です。